

令和3年度 箱根町通学路対策必要箇所及び対策案一覧

No.	地域	対策必要箇所	現地の状況等	対策案	対策機関	対策年度
1	湯本	箱根町湯本468番地～弥栄橋間（町道湯3号線）	道幅が狭く、坂とカーブがあり、見通しが悪いが、抜け道として車両の往来がある。令和元年度に設置したグリーンベルトは、ゴミステーションまでだったが、弥栄橋までの細い路地についても、設置の要望があるということで、現地の確認を行った。 また、弥栄橋に記されている「スクールゾーン」について、塗り直しが必要であることを確認した。	①グリーンベルトを弥栄橋まで延長。 ②スクールゾーンの塗り直しの実施。	①都市整備課 ②総務防災課	①②令和3年度
2	湯本	湯本中宿バス停～台の茶屋バス停付近まで（県道732号線）	道幅が狭く、特に下り坂では、スピードを出してくる車も見られ、見通しの悪いカーブの中には、運転席から児童の姿が確認しづらい箇所があり、十分注意が必要である。 グリーンベルトの設置については、既に設置されている「曾我堂上」バス停付近までは塗り直しが終了しているため、その先「台の茶屋」バス停付近まで塗り直し等をする。	グリーンベルトの塗り直し等を実施。	小田原土木センター	令和3年度
3	湯本	箱根町湯本206番地～209番地間（町道湯71号線）	見通しの悪い箇所もある、当該区間について、歩道がなく、グリーンベルトの設置もないことを確認した。 現在、舗装工事中の箇所、舗装後に外側線を引き直すため、グリーンベルトの設置については、その後になる。	グリーンベルトを設置。	都市整備課	令和4年度
4	宮城野	町道宮67号線（箱根町宮城野538・536付近）から町道宮1号線への変更	道路に面している斜面に岩がむき出しになっている箇所について、そのまま通学路として通行するよりも、変更するほうが良いということになった。 変更後の通学路予定の道路については、既に外側線はあるが、グリーンベルトは設置されていないことを確認した。	グリーンベルトを設置。	都市整備課	令和3年度
5	元箱根	元箱根地区・国道1号線畑宿入口三叉路	坂になっているためスピードを出した車両が多く、三叉路のため様々な方向から車両が来る中を、大芝バス停に行くために道路を渡らなくてはならない児童が数名いる箇所。信号はあるが、利用者が少ないため、横断歩道が設置されない箇所であることを確認した。 帰りのスクールバスを降車する際に、私道方面に停車することにより、道路を横断せずに帰宅することができるということになった。	①降車場所として利用するため、私道の所有者に対し、依頼文を送付。 ②スクールバスの降車場所の変更を確認。	①学校教育課 ②箱根の森小学校	①②令和3年度
6	宮城野	箱根の森小学校への進入路付近の断歩道（箱根町宮城野225番地付近／町道宮14号線）	当該横断歩道等の塗り直しの必要性を確認した。	停止線・横断歩道の塗り直し。	小田原警察	令和4年度

No.	地域	対策必要箇所	現地の状況等	対策案	対策機関	対策年度
7	宮城野	新宮沢橋信号付近 国道138号線横断歩道	信号は設置されているが、直線道路で車両のスピードが出る箇所ということで、現地を確認した。	速度注意とドットラインを設置。	小田原土木センター	令和3年度
8	仙石原	湿原通り（町道仙1号線）とすすき通り（町道仙15号線）交差点	非常に交通量が多いと共に、スピードを出す車が多く、危険であるということで、昨年度「歩行者注意」という道路標示を設置している。 停止線等に塗り直しが必要であることを確認した。	停止線・横断歩道の塗り直し。	小田原警察	令和4年度
9	仙石原	湿原通りとすすき通り交差点から中筋5号橋間（町道仙15号線）	スピードを出してくる車があるということで、外側線の塗り直しとグリーンベルト設置の必要性を確認した。	外側線の塗り直し、グリーンベルトの設置。	都市整備課	令和3年度
10	仙石原	中筋5号橋～国道138号線間（町道仙12号線）（箱根町仙石原205番地～仙石原522番地）	スピードを出してくる車があるということで、外側線とスクールゾーンの塗り直しの必要性を確認した。	①外側線の塗り直し。 ②スクールゾーンの塗り直し。	①都市整備課 ②総務防災課	①②令和3年度
11	仙石原	箱根町仙石原17・18番地～20番地間（町道仙50号線）	車両の進入があるが、突き当たり道路まで外側線がないこと、道路標示「止まれ」の塗り直しの必要性があることを確認をした。	①道路標示「止まれ」の塗り直し。 ②L型側溝の補修と、外側線の設置。	①小田原警察 ②都市整備課	①令和4年度 ②令和3年度
12	仙石原	仙石原交差点（仙石原76付近）	非常に交通量が多く、児童の生活圏における安全面を考えると、両側に歩道の必要性があるということで現地を確認した。	今後の交差点改良の中で、歩道の整備についても盛り込まれる予定。	小田原土木センター	令和3年度以降